

現地状況写真



写真1 現場周辺



写真2 注意喚起看板設置状況



写真3 注意喚起看板設置状況

現地状況写真



写真1 足跡



写真2 現場周辺環境

現地状況写真



写真1 タヌキのフン



写真2 現場周辺環境

現地状況写真



写真1 フン近景



写真2 周辺環境

出沒日時	平成23年7月20日(水) 6時00分頃
出動日時	平成23年7月20日(水) 10時30分～12時20分
出沒場所	南区中ノ沢1812番地付近
対応方法	<input checked="" type="checkbox"/> 現地調査 <input type="checkbox"/> メール・電話 <input type="checkbox"/> その他 ()
調査者	向井、福田、初谷
同行者	情報提供者(上記住所在住)、南区役所吉田係長、JAさっぽろ職員2名
対応結果	<p>情報の内容</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ヒグマ <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>ヒグマの場合</p> <p><input type="checkbox"/> 姿を目撃</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 足跡 前足の足跡の幅 1頭目 14～14.5 cm 2頭目 cm 3頭目 cm 4頭目 cm</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> フン 内容物 (草本、アリ)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 食べ跡 (サクランボ食害)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他 (サクランボの木の幹から被毛を回収した。アリの巣の掘り跡。)</p>
備考	7月20日(水)6時頃、農作業中の情報提供者がヒグマのフンおよび足跡を発見した。同日10時30分から現地調査を実施したところ、新たに農園内のサクランボが食べられている形跡を発見した他、付近の林の中でアリの巣を掘り返した跡を発見した。情報提供者によれば16日～18日に作業に入った際にはフンその他の痕跡には気付かなかったとのこと。また、その3日間は降雨が続いたにもかかわらずフンの形があまり崩れていないことから、これらの痕跡はおよそ3日以内のものと思われる。

現地位置図



現地状況写真



写真1 フン



写真2 フンの周辺環境



写真3 掘跡



写真4 被毛



写真5 周辺環境



写真6 周辺環境

現地状況写真



写真7 注意喚起看板



写真8 注意喚起看板設置状況



写真9 注意喚起看板



写真10 注意喚起看板設置状況

現地状況写真



写真1 足跡



写真2 足跡遠景



写真3 自動撮影装置

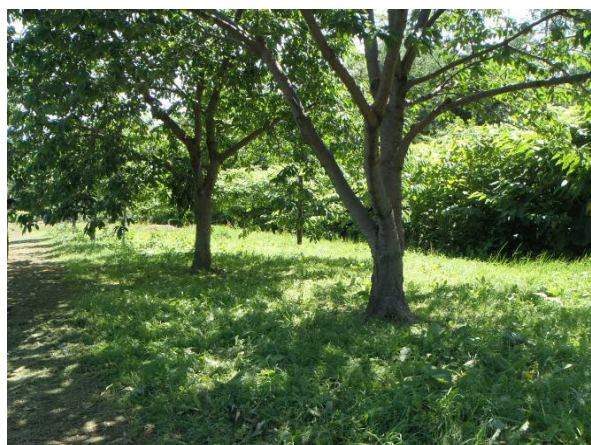


写真4 自動撮影装置周辺環境



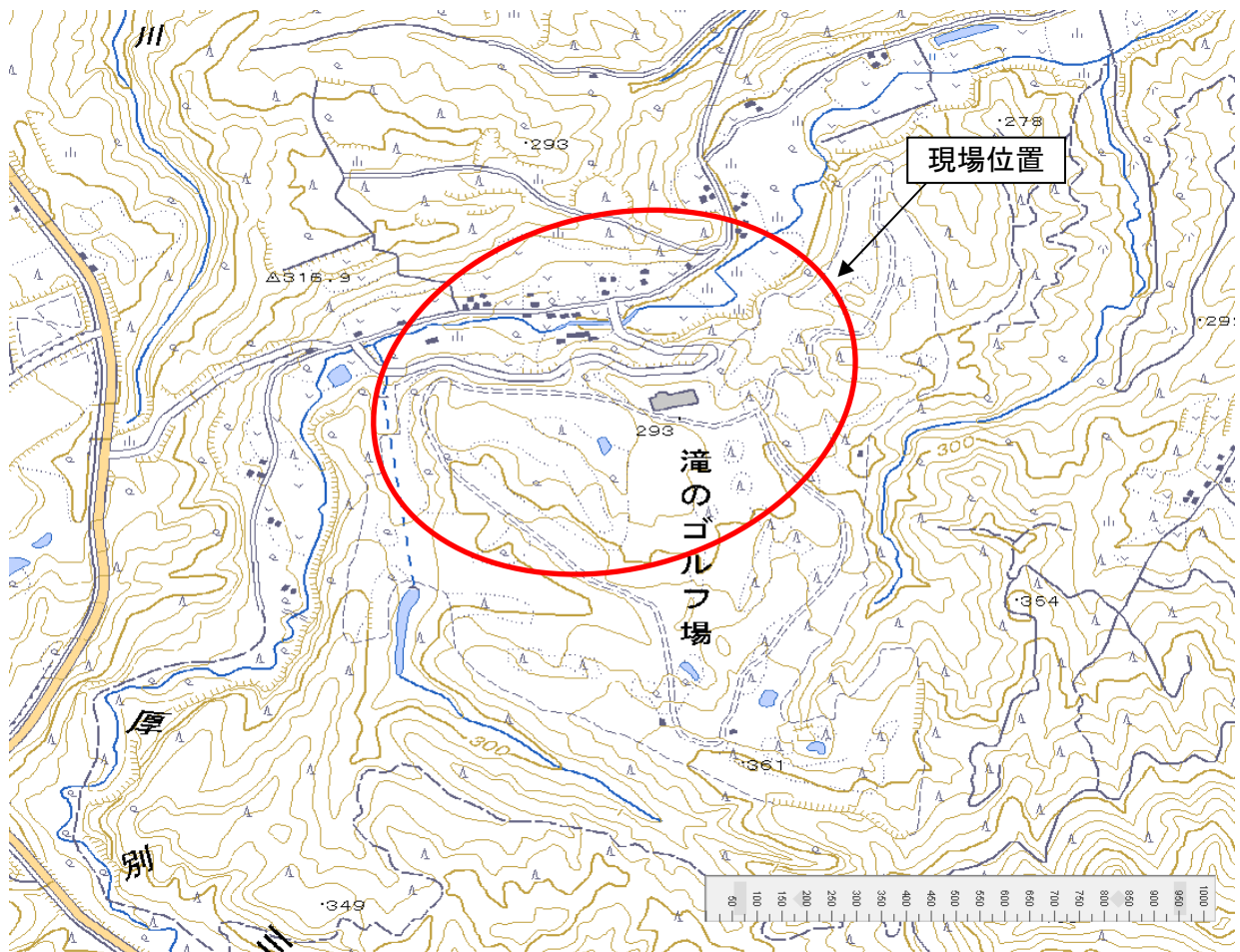
写真5 自動撮影装置



写真6 自動撮影装置周辺環境

出沒日時	平成23年7月22日(金) 8時00分頃
出動日時	平成23年7月22日(金) 10時15分～13時40分
出沒場所	南区滝野213番地付近 ゴルフ場
対応方法	■ 現地調査 □ メール・電話 ■ その他 (捕獲個体の搬入)
調査者	向井、福田、佐野
同行者	南区役所吉田係長、齊藤氏、社団法人北海道猟友会札幌支部7名、南警察署6名
対応結果	<p>情報の内容</p> <p>■ ヒグマ □ その他 ()</p> <p>ヒグマの場合</p> <p>■ 姿を目撃</p> <p>□ 足跡 前足の足跡の幅 1頭目 cm 2頭目 cm 3頭目 cm 4頭目 cm</p> <p>□ フン 内容物 ()</p> <p>□ 食べ跡 ()</p> <p>■ その他 (捕獲個体の情報:オス 推定2～3歳 前掌幅10cm 体長106cm)</p>
備考	<p>8時16分以前(時刻の詳細不明)</p> <p>自転車かヒグマに追いかけられたとの情報有り。</p> <p>近隣の住民がヒグマを目撃し、箒を振り回すなどして脅すも立ち去らなかったとの情報有り。</p> <p>近隣の住民から遊技場に対して、ヒグマがゴルフ場方向に向かったという通報があったとの情報有り。</p> <p>ゴルフ場職員らが通勤中の送迎バスからヒグマを目撃したとの情報有り。</p> <p>ゴルフ場支配人が職員からの情報を受け駐車場を捜索したところヒグマを発見し、自動車か林中へ追い込んだ。</p> <p>ゴルフ場職員らがカートを用いてコース内を捜索を開始。猟友会到着直前までの期間、断続的に目撃情報があげられた。ヒグマが潜んでいると思われる林を特定した後、数名を残して、猟友会による捕獲対応開始前に現場を撤収した。</p> <p>8時16分 ゴルフ場職員からクラブハウスにヒグマがいるとの110番通報有り。</p> <p>8時30分 南警察署から南区役所に連絡有り。</p> <p>9時14分 南区職員2名現場到着。</p> <p>9時45分 南区職員がクラブハウスのゴミ箱を漁ろうとするヒグマを発見した。警笛等に対して恐れずしばらくその場に留まった後、コースへ向かった。</p> <p>10時15分 エンヴィジョン職員3名が現場到着。 ゴミ箱周辺、コースの一部を踏査するも明確な痕跡は発見されなかった。</p> <p>11時15分 猟友会7名現場到着。</p> <p>11時37分 当該クマを駆除。</p> <p>13時40分 北海道大学獣医学部に搬入。</p>

現地位置図



現地状況写真



写真1 クラブハウス



写真2 クラブハウスのゴミステーション



写真3 ヒグマが向かったコース



写真4 猟友会到着時



写真5 コースに姿を現したヒグマ

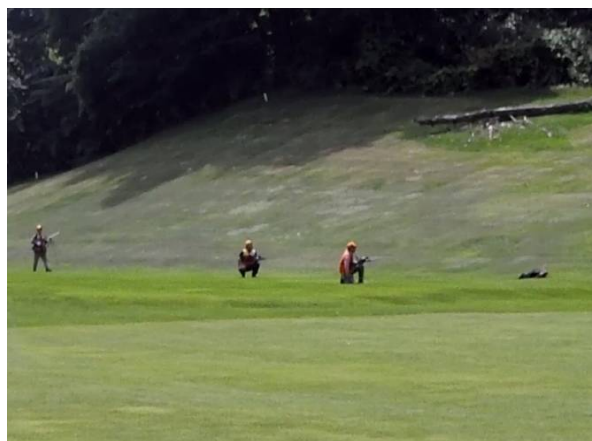


写真6 猟友会による捕獲作業

現地状況写真



写真7 捕獲個体



写真8 捕獲個体の右前足



写真9 車両荷台に載せて搬出



写真10 北海道大学獣医学部に搬入

現地状況写真



写真1 掘り跡



写真2 掘り跡遠景



写真3 注意喚起看板



写真4 注意喚起看板設置状況

現地状況写真



写真1 現場状況



写真2 タヌキのフン

現地状況写真



写真1 獣道



写真2 獣道遠景



写真3 ツメ跡



写真4 ツメ跡遠景



写真5 注意喚起看板設置



写真6 注意喚起看板設置状況

現地状況写真



写真1 現地遠景



写真2 足跡発見現場



写真3 足跡1(後足10.5cm±0.5cm)



写真4 足跡2(9.0cm)



写真5 注意喚起看板設置状況



写真6 注意喚起看板

現地状況写真



写真1 ヒグマ(幼獣)のものと思われる足跡



写真2 ヒグマ(成獣)のものと思われる足跡

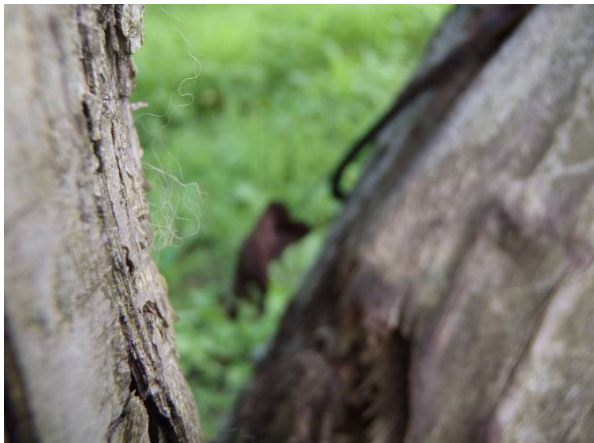


写真3 被毛



写真4 ツメ跡



写真5 折れた果樹の枝



写真6 被毛およびツメ跡が確認された果樹

現地状況写真



写真7 現場周辺環境



写真8 現場周辺環境

現地状況写真



写真1 目撃地点



写真2 目撃場所周辺環境



写真3 注意喚起看板(近景)



写真4 注意喚起看板(遠景)



写真5 注意喚起看板(近景)



写真6 注意喚起看板(遠景)

現地状況写真



写真1 現場周辺環境



写真2 現場周辺環境

現地状況写真



写真1 目撃地点周辺



写真2 目撃地点周辺



写真3 目撃地点周辺



写真4 注意喚起看板設置

現地状況写真



写真1 ツメ跡(遠景)



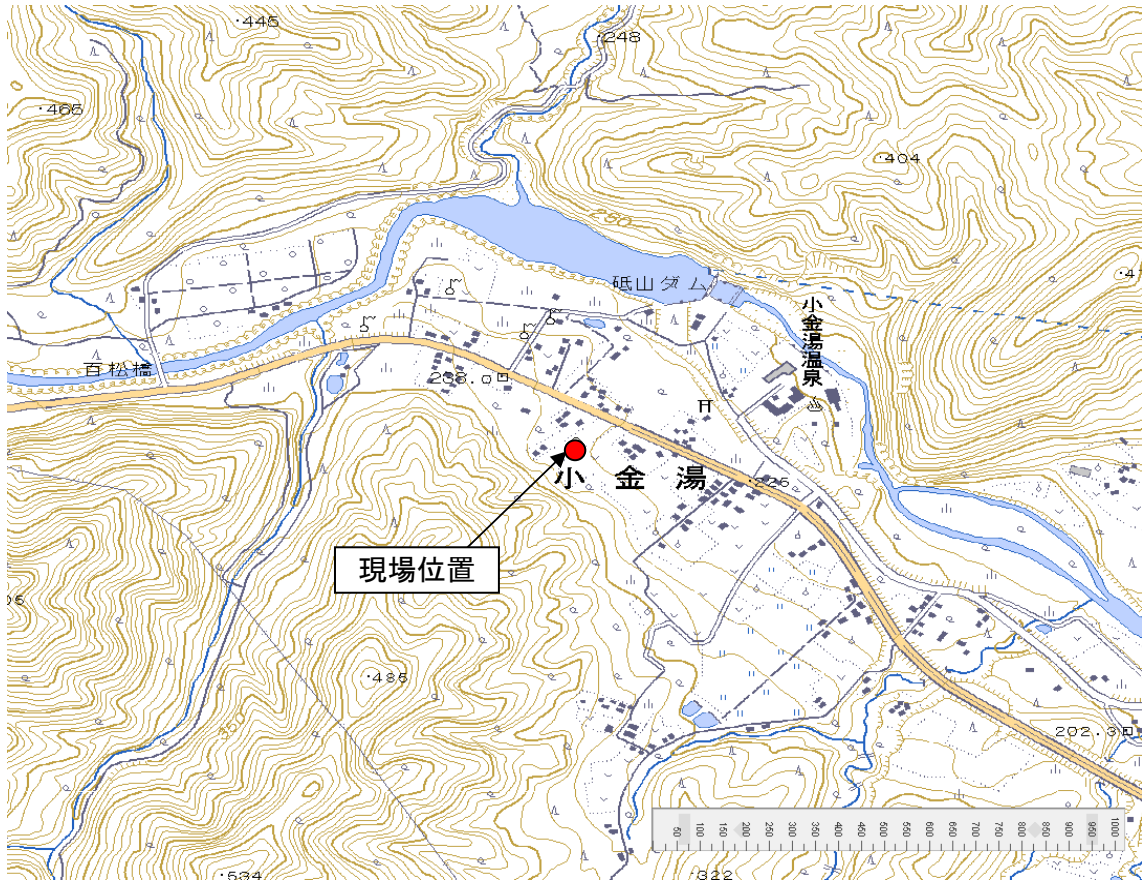
写真2 ツメ跡(近景)



写真3 現場周辺環境(中央左辺りが平松氏宅)

出沒日時	平成23年8月18日(木) 9時30分頃
出動日時	平成23年8月18日(木) 13時30分～15時10分
出沒場所	南区小金湯625番地
対応方法	<input checked="" type="checkbox"/> 現地調査 <input type="checkbox"/> メール・電話 <input type="checkbox"/> その他 ()
調査者	向井、柴田、佐藤
同行者	南区役所吉田係長、高橋氏、JA職員、情報提供者
対応結果	<p>情報の内容</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ヒグマ <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>ヒグマの場合</p> <p><input type="checkbox"/> 姿を目撃</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 足跡 前足の足跡の幅 1頭目 12.5 cm 2頭目 cm 3頭目 cm 4頭目 cm</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> フン 内容物 (草本、アリ、トウモロコシ、果物の種などを含む8個)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 食べ跡 (トウモロコシ約80本、スイカ5～6個)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他 (アリ塚の掘り跡有り、スイカにはアライグマの食痕も有り)</p>
備考	<p>18日(時刻不明)に近くの住民から情報提供者氏へ「林の中にトウモロコシを運び込んだ形跡がある」との情報提供有り。18日9時30分頃、情報提供者が畑周辺を見回ったところ、フン3個および足跡(いずれも前掌幅12.5cm)を数箇所で見出し、ハウス栽培のトウモロコシ数棟の内2棟で合わせて約80本、隣接するハウス栽培のスイカ5～6個の食害が確認された。</p> <p>情報提供者によると、被害を確認したハウスのうち1棟については数日前から数本のトウモロコシが折られていたがヒグマによるものだと判断できず通報しなかったとのこと。</p> <p>同日午後、現地調査を実施したところ新たに5個のフンを発見した。これら8個のフンの鮮度がそれぞれ異なり、内容物には草本、アリ、トウモロコシの他、情報提供者の畑では栽培されていない2種類の果物の種などが含まれていた。</p> <p>以上から、同一の個体が数日に渡って情報提供者の畑付近に滞在していた可能性が高く、今後も被害が続くことが予想される。また、周辺の農地についても警戒が必要である。</p>

現地位置図



現地状況写真



写真1 フン(トウモロコシ)



写真2 フン(アリ、草本)



写真3 フン(トウモロコシ)



写真4 フン(果実の種、アリ)



写真5 フン(草本)



写真6 フン(草本、果実の種、アリ)

現地状況写真



写真7 フン(トウモロコシ、アリ)



写真8 フン(草本、果実の種)



写真9 藪へトウモロコシを引き込んだ跡



写真10 獣道



写真11 トウモロコシがかじられた跡



写真12 掘り跡(アリ塚)

現地状況写真



写真13 トウモロコシ食害(比較的古い)



写真14 トウモロコシ食害(比較的古い)



写真15 トウモロコシ食害(比較的新しい)



写真16 トウモロコシ食害(比較的新しい)



写真17 スイカ食害



写真18 スイカ食害

現地状況写真



写真19 足跡



写真20 足跡



写真21 周辺環境(右がフンが見つかった林)



写真22 周辺環境(フンが見つかった林の中)



写真23 周辺環境(ビニールハウス群)



写真24 周辺環境(奥は露地栽培のトウモロコシ)

出沒日時	平成23年8月21日(日) 21時21分頃
出動日時	平成23年8月22日(月) 10時45分～14時00分
出沒場所	南区白川1814番地-100
対応方法	<input checked="" type="checkbox"/> 現地調査 <input type="checkbox"/> メール・電話 <input type="checkbox"/> その他 ()
調査者	向井、福田
同行者	南区役所吉田係長、齊藤氏、JAさっぽろ職員、情報提供者
対応結果	<p>情報の内容</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ヒグマ <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>ヒグマの場合</p> <p><input type="checkbox"/> 姿を目撃</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 足跡 前足の足跡の幅 1頭目 14.5 cm 2頭目 cm 3頭目 cm 4頭目 cm</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> フン 内容物 (草本、アリ、オニグルミ、果物などを含むもの5個)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 食べ跡 (プラム2本、モモ6本で枝が折られているのを確認した)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他 (被害果樹の内プラム1本およびモモ4本、別のモモ1本から被毛)</p>
備考	<p>情報提供者からの聞き取り内容</p> <p>19日(金) 時刻不明 ヒグマのフン、果樹の被害を確認し通報</p> <p>20日(土) 23時45分頃 ヒグマを目視</p> <p>21日(日) 02時頃 ヒグマを目視 21時45分頃 ヒグマを目視</p> <p>現地調査結果</p> <p>現地調査を実施した結果、被害を受けた果樹を中心に合計6本の果樹でヒグマの被毛を確認し採取した。また、確認した5個のフンのうち4個についてはいずれも3,4日以内のものと思われ、残りの1個については比較的新しいものであった。古いフン4個は農園の端1箇所に集中してしていた。その他、果樹園から北側の沢沿いに延びた作業道を踏査したところ真新しいヒグマの足跡を確認した。前掌幅が14.5cmで成獣オスのものと思われる。</p>

現地位置図



現地状況写真



写真1 フン1



写真2 フン2



写真3 フン3



写真4 フン3の内容物(モモ)



写真5 フン4



写真6 フン5

現地状況写真



写真7 被害を受けた果樹(モモ)



写真8 食痕(モモ)



写真9 折られた枝



写真10 折られた枝



写真11 果樹に付着したヒグマの被毛



写真12 果樹に付着したヒグマの被毛

現地状況写真



写真13 ヒグマの足跡



写真14 ヒグマの足跡



写真15 ヒグマの足跡



写真16 足跡発見現場の周辺環境

現地状況写真



写真1 エゾシカの足跡



写真2 ダイコン食害